



住むほどに
好きが深まる
姫のまち

参加費
無料

わたしたちがつくる、これからの観光
ワークショップ

ひめじが
好きっ
ひめじが
いちばんっ



姫路市キャラクター
しろまるひめ

姫路からはじめるサステナブルなまちづくり

2026

※すべて同一の内容となります

2/27_金・28_土

【第1回】2/27_金 13:30~16:00

【第2回】2/28_土 9:30~12:00

【第3回】2/28_土 13:30~16:00

対象者 市内観光事業者の方や
「持続可能な観光地域づくり」に関心のある方

会場 アクリエひめじ（姫路市神屋町143-2）
【第1回】402・403会議室（4階）【第2・3回】409会議室（4階）

定員 各回40名（要申込）
※申込多数の場合は
抽選となります。



高校生・大学生
の方も大歓迎！





姫路市キャラクター
しろまるひめ

これからの観光に求められるのは、地域が無理なく次の世代へ続いていく「持続可能なまち」です。本ワークショップでは「サステナブルツーリズム」や「持続可能な観光地域づくり」の基本を学びながら、姫路の未来にとって必要な観光の姿を参加者の全員で考え、つくりだす時間を目指します。

本ワークショップでは、知識についてインプットするだけでなく、ワークを通して実際に手を動かしながらアイデアを具体化します。観光事業者の方はもちろん、観光地域づくりに関心のある方、学生の皆さんも大歓迎です。姫路の魅力を次世代につなぐ「これからの観光」を、みんなで一緒に描いてみませんか。



ワークショップ



① オリジナルSDGsカードワーク

現在の皆さんの「目の前にあること」とSDGsのゴールをつなげて考えてみたら、「目の前にあること」の未来にある、SDGsのゴールから逆算してみることで、皆さんと姫路の未来、SDGsが創る未来を重ねるワークです。



今取り組んでいる事を記入



みんなと共有して



あたらしいひめじの
まちづくりへの
答えを導く

② コミュニケーショングラフィック®

コミュニケーショングラフィック®は絵が苦手でも、美術の成績が2でも、対話とグラフィックの技術で誰もが「本当に欲しい結果」を掴むプログラム。地域に対して持っているイメージやこんな地域にしたい!というイメージを、様々な手法で描き、地域の未来のイメージを共有し、共感から行動につなげます。世代や立場を超えた、地域の未来共創に効果的なプログラムです。



講師



一般社団法人サステナブルコミュニティ共創機構

よこやま やすはる
代表理事 横山 泰治

2001年から東京都調布市観光協会事務局として、観光案内所設立などを担当。NHK大河ドラマ、NHK連続テレビ小説放映を機に、2010年から市内の若者が運営する観光案内所「めくもりステーション」を運営。国民体育大会、ラグビーワールドカップでは地域の商店街や若者を巻き込んだ観光観点の地域活性化を行い、「調布市おもてなしボランティア」の研修も担当。東日本大震災直後から宮城県石巻市を中心とした観光事業の支援を行い、調布市での東北応援販売は2012年から現在も継続。2018年には宮城県東松島市の観光人材育成を担当し、東松島市は2022年に世界の持続可能な観光地Top100選に宮城県から初選出。2023年からは福岡県筑後七国と宮城県石巻圏域の交流事業を推進している。



お申し込みはコチラ

※当日参加も出来ますが定員に達した場合は予めご了承ください。事前のご予約をお勧めします。



申込期間: 2025年12/22(月)~2026年2/13(金)まで
※申込多数の場合は抽選となります。



みなさまの参加
お待ちしております!



お問い合わせは

姫路市 観光経済局 観光コンベンション室
TEL.079-221-2121

主催: 姫路市